

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(280004-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
支給品費				式	1			
	本設水道HPPE φ 200①		支給品	式	1			第11号明細表, A2000//1
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第12号明細表, A2000//2
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第10号明細表, A1000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			

(280004-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和8年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前) 算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前) 算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

Np: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあっても、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)に加え、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)とする。

ただし、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)は、週休2日補正後の労務単価を見積徴取しているため、週休2日補正係数は乗じないものとする。

また、水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外とする。

予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和8年4月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

労務費	単価根拠	補正の有無	補正の方法
51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)	県単価	有	補正係数を乗じる
ステンレス溶接工、X線検査 技術員、X線検査 補助	見積	有	見積額に含む
技師A、技師B	県単価	無	—

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

週休2日補正有
月単位

令和8年度(春)
R 8 年度[春]
適用地区： 上越④

基準適用
単価適用

費 目		計 算 根 拠 式											
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	$= \text{対象額} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正}) \times \text{係数}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% \times \qquad \qquad) \times$	週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
	対象額	$= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2)$ $+ \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額}$ $+ \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2) + \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2)$ $+ \qquad \qquad + \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2)$ $+ \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad$ $\text{処分費控除額} =$ $\text{処分費等} (\text{直工} + \text{準備}) \div \text{対象額} = \text{構成比} < > 3\%$ $\div \qquad \qquad = \qquad \qquad \% < > 3\%$	<table><tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
施工地域・工事場所区分	補 正 係 数												
一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○												
市街地													
山間僻地及び離島													
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	$= \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% + \qquad \qquad \%) \times$	現場環境改善費補正率 %										
	対象額	$= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) - \text{処分費等} (\text{直工}) \qquad \qquad + \text{支給品費}$ $- (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) + \text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2) - \qquad \qquad / 2) - \qquad \qquad + \qquad \qquad$ $- (\qquad \qquad / 2) + \qquad \qquad + \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad$											
現場管理費 (率計算額)	率計算額	$= \text{対象純工事費} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% \times \qquad \qquad + \qquad \qquad \%) \times$	週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
	対象純工事費	$= \text{純工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2)$ $+ \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2) + \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2)$ $+ \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad$	<table><tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table> 冬期補正率 %	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数												
一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○												
市街地													
山間僻地及び離島													
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	$= \text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% \times \qquad \qquad) \times \qquad \qquad -$	前払補正率 <table><tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr><tr><th>補正係数</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下 (補正なし)の場合 ○	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下								
補正係数													
契約保証費	$= \text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正}$ $= \qquad \qquad \times \qquad \qquad \%$	契約保証補正率 % <table><tr><th>保証の方法</th><th>補正值(%)</th></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証						
保証の方法	補正值(%)												
金銭的保証	○												
役務的保証													
対象工事原価	$= \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad$												

(280004-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本設水道HPPE φ 200①								Y10001//1
	材料費		本設水道HPPE φ 200① L=43.9m	式	1			第1号明細表, AZ0002//1
	布設費		本設水道HPPE φ 200① L=43.9m	式	1			第2号明細表, AZ0004//1
	土木費		本設水道HPPE φ 200① L=43.9m	式	1			第3号明細表, AZ0003//1
本設水道HPPE φ 200②								Y10101//1
	材料費		本設水道HPPE φ 200② L=42.8m	式	1			第4号明細表, AZ0102//1
	布設費		本設水道HPPE φ 200② L=42.8m	式	1			第5号明細表, AZ0104//1
	土木費		本設水道HPPE φ 200② L=42.8m	式	1			第6号明細表, AZ0103//1
舗装本復旧								Y10101//3
	土木費		舗装本復旧	式	1			第7号明細表, AZ0102//3
直接仮設費								Y10101//2
	直接仮設費			式	1			第8号明細表, AZ0104//3

(280004-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	交通誘導員			式	1			第9号明細表, AZ0104//2
直接工事費計								

(280004-0)

材料費 1式当り明細表							種別： 本設水道HPPE φ 200① L=43.9m
第1号明細表の1 AZ0002-0000-01							形状：
							備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
スリット継手 フランジアダプタ(ルーフフランジ)	φ 200 SUS7.5K	個	2			L5A3200 見積	
不断水分岐 CIP用:バルブ付 200mm	200*200mm	基	2			F540203 見積	
メカカルジョイント(HPPE-HPPE)	φ 200	個	1			L761200 見積	
GFガスケット1号	200mm	枚	2			DFB0200 見積	
フランジ用ボルトナット:水協型 ステンレス製	200A 7.5K	組	2			DFG0200 見積	
共通円型ボックスセット(水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	3			H010005 見積	
FRP筒	(単)筒 B-800	本	2			H050005 見積	
水道用PE管	50(1-2層)	m	0.7			L010050 刊行物	
鋳鉄サドル付分水栓(PE)	φ 200× φ 50	個	1			E0D0205 見積	
ポリチレン管耐震型金属継手分止水栓セット	φ 50 回転式: 芯金入りパッキン付	個	1			L2F1050 見積	
WPE金属継手:PE*鋼管(オキシ)	φ 50	個	1			L1D0050 刊行物	
スリースハルブ(125)	50A	個	1			F0K0050 見積	

(280004-0)

第1号明細表の2
AZ0002-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 本設水道HPPE φ 200① L=43.9m
形状：
備考：

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
白ﾌﾟﾗｸﾞ	50A	個	1			GBE0050 刊行物
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(280004-0)

布設費 1式当り明細表							種別： 本設水道HPPE φ 200① L=43.9m	
第2号明細表の1 AZ0004-0000-01							形状：	
							備考：	
名	称	規	格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジ継手工		7.5K	200mm	口	2			第1号表, SS0140//1 水道事業実務必携
ホリエレン管据付工		φ 200mm		m	42.8			第2号表, SS0350//1 水道事業実務必携
ホリエレン管継手工		φ 200mm	融着 (EF) 継手・片受	口	14			第3号表, SS0360//2 水道事業実務必携
ホリエレン管継手工		φ 200mm	融着 (EF) 継手・両受	口	6			第4号表, SS0360//1 水道事業実務必携
ホリエレン管切断工		φ 200		口	5			第5号表, SS0457//1 水道事業実務必携
不断水連絡工		本管	鋳鉄管 φ 200×取出 φ 200	箇所	2			第6号表, SS0760//1 水道事業実務必携
ロケティングワイヤ(ホリエレン管)				m	43.9			第7号表, SS1230//1 水道事業実務必携
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)		m	43.9			第8号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)
管明示テープ工(水道・ホリエレン管用)		φ 200×5m 胴巻4箇所	天端明示無し	m	43.9			第9号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)
共通円形BOX設置工(衫式)				基	3			第10号表, SX0615//1 独自代価
分水栓建込工		配管呼び径 φ 50 本管呼び径ホリエレン管 φ 150		箇所	1			第11号表, SS0710//1 水道事業実務必携
ホリエレン管据付工		φ 50mm		m	0.7			第12号表, SS0350//3 水道事業実務必携

(280004-0)

第2号明細表の2

AZ0004-0000-01

布設費

1式当り明細表

種別：

本設水道HPPE φ 200①

L=43.9m

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ホ	リェチレン管切断工	φ 50		口	1						第13号表, SS0457//2	水道事業実務必携
機	械継手工	φ 50mm		箇所	2						第14号表, SX0603//1	独自代価
バ	ルブ設置工(人力)	φ 50mm		基	1						第15号表, SX0605//1	独自代価
小	口径鋼管継手工	ねじ込み接合 φ 50mm		口	1						第16号表, SS0220//1	水道事業実務必携
現	場発生品及び支給品運搬	運搬距離=43.9km 1回平均質量=1.26t クレーン装置付 4～4.5t積 2.9t吊		回	1						第17号表, SY9500//5	水道事業実務必携
合	計			式	1							
単	位 当 り				1							

(280004-0)

第3号明細表 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 本設水道HPPE φ 200① L=43.9m 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
床掘り	土砂	現場制約あり		m3	0.2						第18号表, SP12110//1 県積算基準	
小型バックホウ掘削積込		小型BH クロー型 山積0.13m3排ガス2次		m3	42						第19号表, SS1000//2 水道事業実務必携	
路床工(流用土)		人力投入 1層max仕上厚20cm		m3	0.2						第20号表, SX1001//3 複合代価(県積算基準)	
路床工(洗砂)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm		m3	11						第21号表, SX1300//5 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(流用土)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm		m3	25						第22号表, SX1300//8 複合代価(水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.13m3 2t積 L=60km 発生土処分先(D) DID区域外		m3	17						第23号表, SXG0030//11 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
合	計			式	1							
単	位				1							

(280004-0)

第4号明細表の1 AZ0102-0000-01							材料費 1式当り明細表		種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42.8m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
GFガスケット1号		200mm		枚	4			DFB0200 見積		
フランジ用ボルトナット:水協型 ステンレス製		200A 7.5K		組	4			DFG0200 見積		
スベコット継手 フランジアダプタ(ルースフランジ)		φ 200 SUS7.5K		個	4			L5A3200 見積		
EF継手 ソケット		φ 200		個	6			L420200 刊行物		
EF継手(片受)チース		φ 200		個	4			G8A1200 刊行物		
メカカルジョイント(HPPE-HPPE)		φ 200		個	1			L761200 見積		
挿し口付ソフトシール仕切弁FCD		φ 200 内外面粉体 7.5K 内ねじ		個	2			F0I0200 刊行物		
共通円型ボックスセット(水道) 除雪対応型		LJTVJ5TD-81H17K同等品		組	3			H010030 見積		
FRP筒		(単)筒 B-800		本	2			H050005 見積		
水道用PE管		50(1-2層)		m	0.7			L010050 刊行物		
鋳鉄サドル付分水栓(PE)		φ 200× φ 50		個	1			E0D0205 見積		
ポリエチレン管耐震型金属継手分止水栓ソケット		φ 50 回転式：芯金入りパッキン付		個	1			L2F1050 見積		

(280004-0)

第4号明細表の2
AZ0102-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42. 8m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
WPE金属継手:PE*鋼管(オシ)	φ 50	個	1			L1D0050 刊行物
スリースハルブ (125)	50A	個	1			F0K0050 見積
白フ ラカ	50A	個	1			GBE0050 刊行物
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(280004-0)

第5号明細表の1 AZ0104-0000-01							種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42.8m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
フランジ継手工		7.5K 200mm	口	4			第1号表, SS0140//1 水道事業実務必携	
鋳鉄管継手取外し工		フランジ 7.5K 200mm	口	4			第24号表, SY0136//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管据付工		φ 200mm	m	40.4			第2号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管継手工		φ 200mm 融着 (EF) 継手・両受	口	22			第4号表, SS0360//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管継手工		φ 200mm 融着 (EF) 継手・片受	口	11			第3号表, SS0360//2 水道事業実務必携	
ポリエチレン管 (メカニカル継手) 継手工		φ 200mm	口	6			第25号表, SS0365//1 水道事業実務必携	
ポリエチレン管切断工		φ 200	口	11			第5号表, SS0457//1 水道事業実務必携	
仕切弁設置工 (人力)		φ 200mm	基	2			第26号表, SS0480//1 水道事業実務必携	
仕切弁撤去工 (人力)		φ 200mm	基	1			第27号表, SS0481//1 水道事業実務必携	
共通円形BOX設置工 (衽式)			基	6			第10号表, SX0615//1 独自代価	
共通円形BOX撤去工 (衽式) 再使用			基	4			第28号表, SX0522//1 独自代価	
共通円形BOX撤去工 (衽式)			基	1			第29号表, SX0513//1 独自代価	

(280004-0)

第5号明細表の2 AZ0104-0000-01							種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42.8m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ロケティングワイヤー(ポリエチレン管)				m	42.8			第7号表, SS1230//1 水道事業実務必携
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)		m	42.8			第8号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)
管明示テープ工(水道・ポリエチレン管用)		φ 200×5m 胴巻4箇所 天端明示無し		m	42.8			第9号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)
鋳鉄管撤去工(機械)		呼び径200mm		m	5			第30号表, SS0111//1 水道事業実務必携
鋳鉄管切断工		φ 200mm (エンジンカッター)		口	8			第31号表, SY0410//1 水道事業実務必携
鋳鉄管処理費		鋳鉄管 処分先B		t	0.2			第32号表, SX0200//1 独自代価
保護管設置工		φ 250 HI-VP (保護管)		m	1.5			第33号表, SX0303//1 独自代価
鋼管撤去工 (人力)		φ 200mm		m	4			第34号表, SS0241//1 水道事業実務必携
鋼管切断工(エンジンカッター)		φ 200mm		口	12			第35号表, SX0501//1 独自代価
鋼管処理費		処分先B		t	0.1			第36号表, SX0203//1 独自代価
現場発生品及び支給品運搬		運搬距離=34.2km 1回平均質量=0.18t クレーン装置付 4～4.5t積 2.9t吊		回	1			第37号表, SY9500//6 水道事業実務必携
合 計				式	1			

(280004-0)

第5号明細表の3
AZ0104-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42. 8m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単 位 当 り			1			

(280004-0)

第6号明細表の1 AZ0103-0000-01							種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42.8m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
人力積込		土砂	m3	7			第38号表, SP12080//1 県積算基準	
床掘り 土砂		現場制約あり	m3	8			第18号表, SP12110//1 県積算基準	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	89			第39号表, SP1D210//1 県積算基準	
舗装版切断 コンクリート舗装版		舗装厚:15cm以下	m	11			第40号表, SP1D210//2 県積算基準	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物		人力打設18-8-25(20) W/C≤65% (高炉) 一般養生 小運搬無	m3	0.8			第41号表, SH1000//1 県積算基準	
小型バックホウ掘削積込		小型BH クローラ型 山積0.13m3排ガス2次	m3	28			第19号表, SS1000//2 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 小型BH クローラ山積0.13m3排ガス2次	m2	34			第42号表, SS1040//3 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		人力投入 1層max仕上厚20cm	m3	5			第43号表, SX1001//2 複合代価(県積算基準)	
路床工(流用土)		人力投入 1層max仕上厚20cm	m3	0.8			第20号表, SX1001//3 複合代価(県積算基準)	
路床工(洗砂)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm	m3	11			第21号表, SX1300//5 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(再生クラッシュランRC-40)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm	m3	3			第44号表, SX1300//9 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(流用土)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm	m3	1			第22号表, SX1300//8 複合代価(水道事業実務必携)	

(280004-0)

第6号明細表の2 AZ0103-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 本設水道HPPE φ 200② L=42.8m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.13m3 2t積 L=20km D I D区域外 廃材プラント (G)	m3	2			第45号表, SXG0020//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 コンクリート殻(無筋)運搬工		バックホウ 山積0.13m3 2t積 L=20km D I D区域外 廃材プラント (G)	m3	0.8			第46号表, SXG0020//5 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		人力 2t積 L=60km 発生土処分先(D) D I D区域外	m3	7			第47号表, SXG0030//12 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.13m3 2t積 L=60km 発生土処分先(D) D I D区域外	m3	27			第23号表, SXG0030//11 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40	m2	30			第48号表, SY1050//3 水道事業実務必携	
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)	m2	30			第49号表, SY1050//4 水道事業実務必携	
下層路盤工		仕上り厚 15cm 1層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40	m2	8			第50号表, SY1050//6 水道事業実務必携	
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	34			第51号表, SY1070//1 水道事業実務必携	
構造物とりこわし工		無筋構造物 時間制約無 夜間無 人力施工 対策無 月単位	m3	0.8			第52号表, SYS0361//1 県積算基準	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物		人力打設18-8-25(20) W/C≤65% (高炉) 一般養生 小運搬無	m3	0.1			第41号表, SH1000//1 県積算基準	
型枠		一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	1			第53号表, SP15110//1 県積算基準	
合 計			式	1				

(280004-0)

第6号明細表の3
AZ0103-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別： 本設水道HPPE ϕ 200② L=42.8m

形状：

備考：

[illegible]

(280004-0)

第7号明細表 AZ0102-0000-03							種別： 舗装本復旧 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部) プライムコート (各種)		1. 4m以上3. 0m以下 50mm 密粒度アスコン(新20FH) 小型車補正有り		m2	85			第54号表, SPZB130//5 県積算基準
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 小型BH クローラ山積0. 13m3排ガス2次		m2	85			第42号表, SS1040//3 水道事業実務必携
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0. 13m3 2t積 L=20km D I D区域外 廃材プラント (G)		m3	4			第45号表, SXG0020//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
不陸整正工		仕上り厚1cm(幅1. 8m以上) 粒調碎石 M-40		m2	85			第55号表, SY1060//1 水道事業実務必携
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下		m	12			第39号表, SP1D210//1 県積算基準
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(280004-0)

第8号明細表 AZ0104-0000-03							種別： 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		50m/m 水中ポンプ	日	1			第56号表, SX0900//1 下水道用設計標準歩掛表
ポンプ据付撤去		50m/m	箇所	1			第57号表, SX0901//1 下水道用設計標準歩掛表
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	1.5			第58号表, SY0020//3 水道事業実務必携
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.5m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	1			第59号表, SY0020//2 水道事業実務必携
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深3.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	1.5			第60号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.1m超～1.5m以下	m	1.5			第61号表, SY0060//3 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深3.5m以下(2段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース0.9m超～1.1m以下	m	1			第62号表, SY0060//2 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深3.5m以下(2段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.1m超～1.5m以下	m	1.5			第63号表, SY0060//1 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量1t 補助工法無	式	1			第64号表, SX0800//3 供用日数7日 実務必携・県積算基準
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(280004-0)

第9号明細表 AZ0104-0000-02		交通誘導員 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員B		実働9時間(交替要員有り)		人	12						R4400/2 県単価(RR0804)	
合		計		式	1							
単		位			1							

(280004-0)

第10号明細表 A1000-0000-01		水道検査費 1当り明細表					種別： 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
通水試験工(1日未満)		既設管と連絡して給水車が不要 φ 200～φ 350		m	86.7						第83号表, SS0705//1 水道事業実務必携	
合		計			1							
単		位			1							

(280004-0)

第11号明細表 A2000-0000-01							種別： 形状： 備考：
支給品 1当り明細表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配水用ホリエレンパイプ (EF受口付)	φ 200×5000	m.	71			G801200 刊行物	
EF継手 (両受) 90° ベント	φ 200	個	5			L460200 刊行物	
EF継手 (片受) 45° ベント	φ 200	個	6			G8C2200 刊行物	
メカニカルジョイント (HPPE-DIP)	φ 200	個	2			L762200 見積	
EF継手 ソケット	φ 200	個	3			L420200 刊行物	
合 計			1				
単 位 当 り			1				

(280004-0)

水道運搬費 1当り明細表							種別：
第12号明細表 A2000-0000-02							形状：
							備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	1			第84号表, SY9800//1 水道事業実務必携	
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離40kmまで	t	2			第85号表, SY9700//1 水道事業実務必携	
合 計			1				
単 位 当 り			1				